

AJU

コンビニハウス

会報

編集/コンビニの会事務局  
連絡先/〒452-0807 名古屋市西区歌里町147番地  
TEL/FAX(052)505-6082(コンビニハウス)

障害をもつ人たちの地域生活を支援する

特定非営利活動法人  
コンビニの会

定価/150円  
昭和54年8月1日第三種郵便物承認

第168号



犬山祭とからくり演技

からくり人形の技を楽しむ

風景写真愛好家 片桐 彰夫

2005年愛・地球博のころ、中部地域モノづくり紹介の一環で、からくり講演会に参加する機会があった。その演技の面白さ不思議さに感動しどっぷりハマった。以降、講演会などへは何度か行ったが、祭りでの演技は見たことがなく今回が初めてとなった。

犬山祭では、13輦の車山(山車が一般的ですが犬山では車山)全てでからくりが披露・奉納される。テーマは、謡曲、お伽噺をはじめ色々なものから取り込まれ、玉手箱を開けると白煙で老人に変身したり、人形が一瞬で建物に変身したりなど、多彩な演技を観ることがができる。

特に興味深いのは、人形がぶら下がっている枝を次々と渡っていく演技である。前回りで逆さ状態になり次の枝に足をかけ手を離す。逆さのぶら下がり状態から体を反り返らせて、手を差し出して次の枝に渡る。(右上写真参照)

(次頁へ)

段違い平行棒に似ているが、非常にゆっくりとした動作である。人形がずっと操り糸で繋がっているわけではない。どうやって次の枝に渡るのか、どんな仕掛けがあるのか、落ちないのか、手が届くのか、ワクワク、ドキドキして観ていた。ずっと上向き姿勢なので首は疲れたが楽しかった。

今回の犬山祭がきっかけで、18年前に入手した茶運び人形のキットを組み立ててみた。こんな動作の陰にはこんな工夫があったのかなど、からくりの技を考えた方々に感謝した。偶然ではあるが、長女の養護学校卒業アルバムに、全く同じ茶運び人形に触れている写真があった。からくり弁慶を組み立てる出前授業の中の一コマのようである。組み立てたキットを彼女に見せてみたが、「知らない」とかわされてしまった。めげずに、これからも色々なモノの組み立てに挑戦したい。



茶運び人形 18年ものです

### 雑記 ごまめの歯ざしり

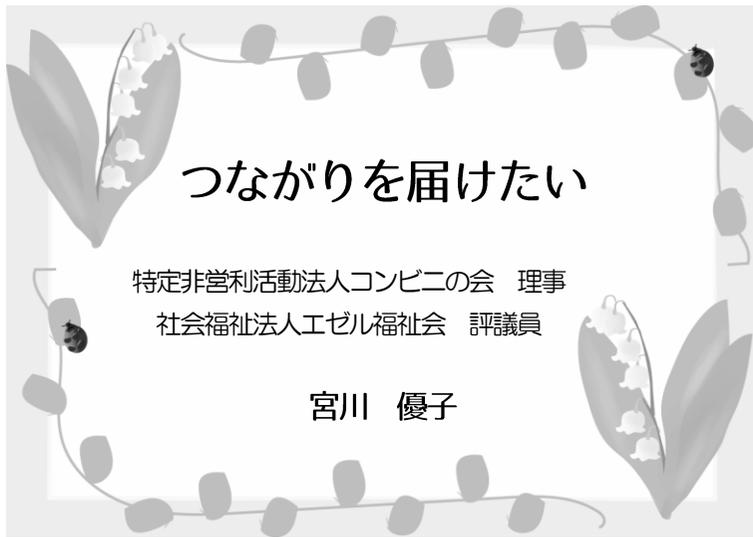
#### 小さな男の子

今年の春はここ数年と違って4月に桜の満開を見ることができ、新しい年度の始まりにはやっぱり桜が良く似合うなと思った。そんな春を満喫したい思いはあったのだが私のこの春は、娘の遠方での理学療法士実習のためのプチ引越しと、息子の最後の野球シーズンの始まりでまたまた忙しくなり、さらにそこに母が倒れて救急搬送されたとの連絡が舞い込み、身体も頭も心も一つでは足りない毎日を送ることとなった。

そんな日々の中で、通勤にいつも利用しているバスでの移動時間はホッと一息つく時間となっている。朝、バタバタと家のことをすまし慌てて家を出ることが多く、仕事場に着けばすぐに仕事が始まっているので、この時間はスマホを手取るのもあえて止め、バスからの景色を眺めてはあれこれ忙しく考える頭の中をリセットすることになっている。

朝の通勤・通学時間帯のため同じ人と一緒になることも多いのだが、その中に小さな男の子とそのママがいる。ママはおそらく仕事に行く前に、その男の子を保育園に預けに行く道中で同じバスを利用している様子。初めて気にかけた頃の男の子はとても小さくママに抱っこされていたのが、しばらくすると自分で歩き、そしてとてもお話しが上手になってきた。最初の頃は「バス！」などとニコニコおしゃべりをしていて、うちの高校生の息子にもあんなかわいい頃があったなと懐かしく思い出していたのだが、そのうちご機嫌斜めで乗車し「いや〜！ママバスから降りて〜！」と叫んだりと絶賛イヤイヤ期に突入のご様子。バスの中で大きな声で叫ぶその子に、周りの人の迷惑になってはいけないとママは一生懸命話かけたりしているのを見ながら、令和になっても働きながら子育てをするママは毎日日本当に大変だ！と思ひ、心の中でそっとそのママを応援しつつ、私も今日も頑張ろうと思うのである。（支援者 鈴木 奏子）

※鈴木さんのご寄稿は最後になります。長い間ありがとうございました。



先日、行きつけの書店トウテンブックス（熱田区）で『障害があり女性であること、

生活史からみる生きづらさ』土屋葉編（現代

書館）の増刷がかかったことを記念したイベ

ントに行ってきました。名古屋を中心とした

大学の先生方が障害を持つ女性からの聞き

取りをもとに、生きづらさや社会の問題を提

起した本です。

マイノリティを扱った本が売れ、イベント

に男性も複数参加しているという事実はこ

れらの問題に関心を持つ人が多くいるとい

う証で心強い限りです。障害の軽い方ほど社

会との関わりが多く、困難さを抱えているこ

と、子供の養育や家族の看護、介護を母親や

妻として多く求められることが書かれてい

ます。障害の重い人の視点から考えている私

にとつてはよく知らない困難さはかりです。

生産性第一、能力主義、家父長制の残滓など

私たちの社会が抱える構造は弱いところに

ひずみを生んでいるのです。変わるべきは社

会の側ではないかとの問いかけは胸に響き

ました。小さな声を社会に届けたいという思

いは同じです。丁寧な聞き取りは特に現場で

働く人に読んでもらいたいと思いました。



ノットインマイバックヤードという言葉を知っていますか？頭文字をつなげてNI MBYニンビーといいます。公共施設として必要であっても自分の裏庭（近所）には来て欲しくないものを指します。産業廃棄物処分場や火葬場が思い浮かびます。前回の評議員会で佐々木評議員から精神障害の方々のグループホームを開所する経験が話されました。最初は抵抗があつた近隣の人々が内実を知ることによって変化していったとのこと。今回は中小田井の土地に新施設を作るので、幸いなことに周囲の方々との間で大きな軋轢はありません。最近でも保育所が土地探しに苦労しているとのニュースを聞きます。

少子化で子供を大切にしようという世相に変化してきているのに近所に作るのは勘弁してほしいということでしょうか。社会には多様な人がいますから、子供たちの声が聞けて嬉しい人もいる一方、不愉快に感じる人も多いのです。7〜8ページに紹介しています。音楽サロンは地域の方を招き入れながら一緒に本格的な音楽を楽しむということで、その役割を果たしています。現在建設中の福祉マンションでも違った形で地域に開く努力を続けていきたいと考えています。

十年以上前の評議員会で清須市の市会議員でもあつた戸水評議員が「自分たちが障害者運動を頑張ったから色々な制度ができた

と思つていただけとそれだけじゃない。周囲の市民が障害のある人への支援が必要だと考えるようになったことを忘れてはいけな

い」と発言されました。高齢化に伴って介護が自分事になり、家族で支えるのは限界があることが理解され、支援制度の必要性が共有されるようになったのです。納税者でもある市民を味方にするという発想に感心し記憶に残っています。

障害のある人は、社会全体から見るとごく少数です。特にエゼル福祉会の利用者は自分の声で発信する力が弱いので、職員や家族が社会に対して困っていることだけでなく、楽しいことや感動したことを伝えることは大

切です。小学校の学級会や児童会では少数意見の尊重を学びましたね。多数決イコール民主主義ではないからです。最終的には多数決になっても決定までのプロセスに少数意見を取り入れることで最適解が得られるのです。

身体障害者が50年以上前に公共交通機関を利用したいと安全対策のないバスに車いすで乗り込むという当時としては過激で派手なパフォーマンスが話題になりました。冷ややかな目もありましたがこれをきっかけに公共交通機関のバリアフリー化が進み始めました。多数者である健常の人々が決めたルールでは少数者の困難さは見過ごされて

しまいます。変化を望む時には大きな声を出すことが有効です。



最後に読者の皆様へお願いがあります。現在、この会報は郵便法により第三種郵便の扱いをうけて格安の料金で皆様の手元に届けています。このたびは日本郵便より第三種郵便

の条件である販売部数が8割以上を満たしているかの調査が入りました。会報については情宣と考えていましたので毎年読者の皆さんに購読料のお願いを控えめにお願いしてきました。数回の調査により購読料900円と寄付を明確に分けて徴収するよう指導

がありました。このまま例年通りの対応ですと郵便法の承認基準を満たしておりませんので第三種郵便から外れてしまいます。理事会などで話し合いを重ね、次のページに示した方法で皆様から購読料を頂きたく思います。また、新しい読者の獲得をしたいと考えています。どうぞこれからもよろしくお願

よろしくお願ひします



## 2024 年度 会報購読料のお願い

会報読者の皆様にはエゼル福祉会、コンビニの会に対するご支援とご協力に感謝しております。

このたび、日本郵便株式会社東海支社より第三種郵便定期検査の問い合わせがありました。現在、この会報は郵便法などによる第三種郵便の承認条件のうち、1回の発行部数に占める販売部数の割合が8割以上であることを満たしておりません。

そこで購読者の皆様に6月末までに購読料をお支払いいただきますようお願いいたします。

なお、今回で購読の中止をご希望される方につきましてはメール (convini@ezeru.or.jp)、電話・FAX (052) 505-6082 でお知らせください。なお、会報はエゼル福祉会のホームページよりご購入いただけます。

会報は1部150円で年6回発行していますので900円ですが100円の会報作成のご寄付を含めて1000円いただけると幸いです。

**なお、単年度で会計をしておりますので、数年分の先払いはご辞退申し上げます。**

- ① 三菱UFJ銀行 小田井支店 (店番 238) 口座番号 1440108
- ※ 三菱UFJ銀行 ATM より口座をお持ちの方が振り込む場合は110円手数料がかかりますがインターネットバンキングをご利用の場合は手数料がかかりません。
- ② 郵便振替口座 番号 00800—2—35190  
今回同封しました振替用紙をお使いください。
- ③ 事務局に直接お越しのうえ現金でお支払いください。  
または理事 (渥美、大川、高嶋、宮川) に直接お渡しください。  
領収書をお渡しします。

※ NPO 正会員の皆様は年会費 2000 円に購読料 900 円が含まれています。

インフレがすすみ、家計の苦しい時期に大変心苦しく思いますが、引き続き会報が皆様の手元に届けられますように購読料のお支払いをお願いします。

コンビニの会 理事 宮川優子

## 地域サロン うたさと

2019年6月から地域サロンが始まりました。

2020年2月の開催を最後に世界中で新型コロナウイルス感染症が蔓延し、地域サロンを開催することが出来なくなりました。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となり

2023年4月から再開しました。

次ページに地域サロンのスケジュールをお知らせします。



ジャズピアノ&ヴォーカル  
牛嶋とし子さん



ティータイムも楽しい♪



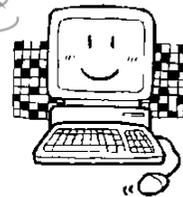
# サロンうたさと 演奏会

2023年度実績/2024年度予定

予約・問い合わせは 電話：080-9492-0450 高嶋まで

開催日		曜日	内容	演奏者			
2023年度	4月	4月1日	(土)	ヴァイオリン&ピアノ	田村 信子	宮崎 仁子	
	5月	5月6日	(土)	ハーブ&ヴァイオリン	佐々木 遥香	清水 里佳子	
	6月	6月3日	(土)	ピアノ&声楽	宮崎 仁子		
	7月	7月1日	(土)	津軽三味線	SO-MA(奏真)		
	8月	8月5日	(土)	ジャズピアノ&ヴォーカル	中嶋 美弥	牛嶋 としこ	
	9月	9月2日	(土)	クラシックピアノ演奏	長柄 伸子		
	10月	10月28日	(土)	ヴァイオリン&ピアノ	田村 信子	福島 礼子	
	11月	11月11日	(土)	ピアノ演奏	宮崎 仁子		
	12月	12月2日	(土)	野のゆりアンサンブル	高岡 美千代	津田 加代子	丸山 光世
	1月	1月6日	(土)	津軽三味線	SO-MA(奏真)		
※中止	2月	2月3日	(土)	ジャズピアノ&ヴォーカル	牛嶋 としこ	中嶋 美弥	
	3月	3月2日	(土)	ヴァイオリン&ピアノ	青錦	木森 菜見子	
2024年度	4月	4月6日	(土)	ピアノ&声楽	宮崎 仁子	小塚 愛紀子	
	5月	5月4日	(土)	ジャズピアノ&ヴォーカル	牛嶋 としこ		
	6月	6月1日	(土)	津軽三味線	加藤 訓菊		
	7月	7月6日	(土)	ギタリスト	湯田 大道		
	8月	8月3日	(土)	ヴァイオリン&ピアノ	青錦	木森 菜見子	

事務局コーナー



「ご協力ありがとうございました」

3月～4月（敬称略・順不同）

★ ご寄付いただいた方々

(NPO 法人コンビニの会)

※会報購読料1万円以上お振込みの方

西脇千光 新井一昭

朝比奈壽美子

(社会福祉法人エゼル福祉会)

イオンワンダーシティ

マックスバリュ鳩岡

★ 物品寄付をいただいた方々

(コンビニハウス)

木村恵利加 遠藤真衣子

(WILL)

米本晴佳

(VOLO)

小出あかり 高田真由美

長野資子 高嶋一臣

曾我美保 遠藤真衣子



★ 活動にご協力いただいた方々

石原正寅 田村淳仁 佐藤晴紀

石原まち 寺西 剛 鈴木千春

東原光江 山本 武 酒井まみ子

辻本道子 篠田倫子 玉那覇詠洸

後藤 楓 鈴木悠太 平林千聖都

西川昇吾 小林愛恵 長谷川美緒

渡部陽妃 林 京香 井戸田紗優

桐澤 潮 松井暖実 北出麻衣

西 亮憲 梶田里奈 森奈留美

本島朋子 上田悠仁 青島優津樹

杉浦小椰 重松歩月 榊原つぐみ

浅野大夢 我妻勇男

★ 会報発送ボランティア

半田素子 吉田嘉子 佐藤美紀子

丹羽正子 渡辺世津子 藤田ますえ

高田よし子 山田喜代子

★ 地域サロンボランティア

山上紗於里 小林愛恵

※訂正 167号のご寄付者 森様の漢字に間違いがあり正しくは森 伸幸様でした。  
お詫びして訂正致します。





4月2日にVOLLOでWILL新規利用者の澤村尊さんの入所式が行われました。

今年1月から、東京から名古屋に引っ越してきてWILLに通所しています。

澤村さんは、実習時から人と関わるのが好きな方で、職員や利用者者に自分の体調のことや自分の家族のことなどをよく伝えてくれています。仕事は、軽作業のゴムの仕事やネジの仕事に取り組んでいます。自分でできた教を職員に嬉しそうに伝えてくれます。

最後に、入所に際して、お母様からコメントを頂きました。

(通所部 WILL職員 佐藤 幸治)

澤村尊(たける)です。5月19日で22歳になります。どうぞよろしくお願いします。

尊は渋谷区の生活介護施設に通っていましたが、母が知多工業団地の実家の家業(飛行機の組み立てをやっています)に関わることになり、思い切って愛知県へ帰ってきました。

この年齢からの引っ越しは不安しかなかったのですが、せつかくなら「尊の為に施設を捜そう」と思い通所先を探しました。PTA時代のご縁でエゼル福祉会に出会う事ができました。職員さんが利用者目線の工夫をしている、利用者さんがとても落ち着いて過ごしているエゼル福祉会に出会えたこと、心から感謝しています。

合うお仕事に巡り合いWILLに通っています。脳性麻痺による肢体不自由者なので、WILLはチャレンジの毎日なのですが、人生でそんな時代があるのも素敵なことかなと思いい見守っています。がんばっている息子をみてみると、尊が主人公で暮らしていること(尊が自分の事を自分で選択し、決めることを尊重されること)の尊さと、尊が好きな人に囲まれながら安心して生きがいを持って暮らしていくため「親の元気なうちからの地盤作り、地域の人を巻き込んだ仲間づくり」の必要性を感じています。

名古屋は実家のはずなのに、暮らし始めた名古屋は35年前とは大きくかわり、毎日発見と失敗の連続ですが、尊が毎日を安定して過ごすことができるのはエゼル福祉会のおかげです。お仲間に入れていただき誠にありがとうございます。

(WILL利用者 澤村 尊)

# WILL 入所式 ♪



インタビューに答える澤村さん



澤村さんクイズで大盛り上がり！



## 【 銀行口座 】

三菱UFJ銀行 小田井支店 店番 238 (普) 口座番号 1440108  
特定非営利活動法人 コンビニの会

【 郵便振替口座 】 番号 00800-2-35190 コンビニの会

ご意見・ご質問・お問い合わせは下記までお寄せください。

障害のある人たちの地域生活を支援する  
特定非営利活動法人

〒452-0807 名古屋市西区歌里町 147 番地

コンビニハウス Tel (052) 502-7731

Fax (052) 505-6082

コンビニの会  
理事 宮川 優子

URL <https://ezeru.or.jp/>

E-mail [convini@ezeru.or.jp](mailto:convini@ezeru.or.jp)

